

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和2 年度

市町村名	皆野町			
提案事業名	アウトドアレジャー拠点の環境整備による観光振興			
事業期間	令和2 年度	～	令和2 年度	
事業の必要性、目的	親鼻橋周辺の荒川は、ライン下りやラフティングの出発点になっていることや、広大な河原を擁することから、川遊びやバーベキューなどのアウトドアレジャーのメッカとも言える場所であり観光トイレは必要不可欠である。 なお、新たなトイレの設置にあたっては河川の増水を考慮し、移動可能な循環式トイレを従来より高い位置に設置する			
成果指標	(成果を検証する指標) 親鼻河原利用客数			
	(成果検証の具体的な方法) 親鼻河原河川広場（バーベキュー場）の利用台数に想定人数（3.5人/1台当）を乗じ利用客数を把握する。			
	(上記の指標を設定した理由) 本事業の目的は親鼻河原の活性化（利用者数の増加）であるため。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (R2年3月現在)	27,545人	目標値 (R5年3月時点)	30,000人
	(施設建設等の場合)			
年間利用者数(目標) (人)		稼働率(目標) (%)		
住民への公表方法及び特記事項				

【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 親鼻河原観光トイレ設置事業	ハード 通年利用できるトイレを設置することで、河原利用客の増加を図る。	10,153
②	ハード ソフト 間接補	
③	ハード ソフト 間接補	
④	ハード ソフト 間接補	
⑤	ハード ソフト 間接補	
⑥	ハード ソフト 間接補	
合計		10,153

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	町ホームページ、観光協会ホームページやSNS、テレ玉データ放送等による広報、町内各施設でのチラシ配布のほか、秩父鉄道へチラシの配布を依頼するなど、積極的な情報発信を行い集客を図る。
成果指標の達成見込み	あらゆる媒体を活用し、積極的な情報発信を行うことで、十分な成果を得られると判断した。